

被災地のトイレインフラに関する臭気対策

地震・津波・水災害発生時においては、上・下水システム・電気等のライフラインの喪失により、し尿などの廃棄物については、貯留型のトイレ(簡易トイレ・携帯トイレ・仮設トイレ・マンホールトイレ)が使用されます。集められたし尿からは悪臭が発生し、避難所住民や、復旧活動の重大な妨げとなります。

弊社では、従来取り組んできたトイレ環境の悪臭対策製剤開発において、被災地についても安心して安全なトイレ環境を作れる製品を提供しています。

1. 被災地のトイレインフラから発生する臭気について

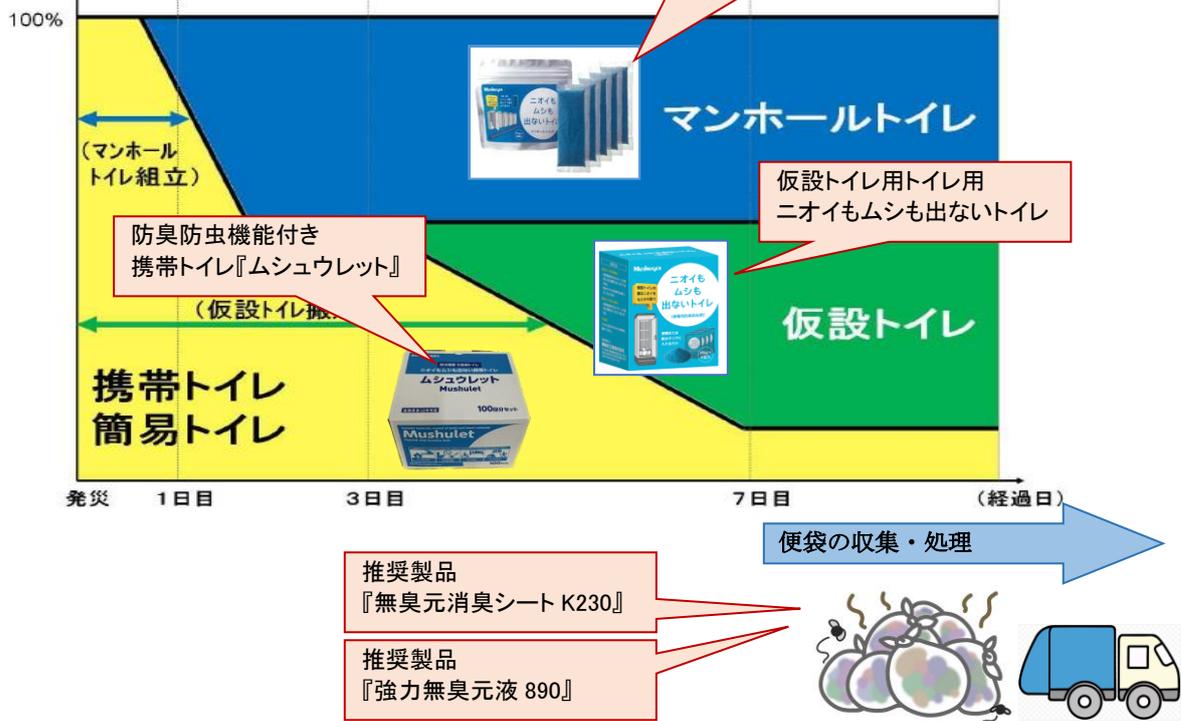
● 臭気の発生場所

- ・携帯トイレ、簡易トイレ等の糞尿そのものの悪臭
- ・仮設トイレ、マンホールトイレなどの貯留タンクから発生する悪臭
- ・携帯トイレ・簡易トイレの便袋の仮置き・移動時に発生する悪臭

● 臭気の特徴

- ・尿や便などの汚物からは、強烈なし尿臭が発生する
- ・し尿臭は、主にアンモニア、硫化水素およびメチルメルカプタン
- ・腐敗により時間とともに臭気は増大する。夏季などは特に注意が必要
- ・臭気物質によっては、健康上危険な濃度に達することもある
- ・海水、動植物性残渣が含まれる場合、臭気はさらに増大する。
- ・尿や便は発生する悪臭により、ハエなどの害虫を呼びやすい
- ・長期の放置により高濃度の硫化水素の発生の可能性がある。この場合別途の対策が必要。

● 被災時トイレインフラ対応製品 発災からの時間経過と対応製品



2. 貯留型便器の臭気対策

『ニオイもムシも出ないトイレシリーズ』

被災地では、平時の下水・し尿処理インフラの喪失により、携帯トイレや仮設トイレ、マンホールトイレなどの貯留型トイレが使用されており、それぞれに弊社『ニオイもムシも出ないトイレ』シリーズを取り揃えております。

2-1. 携帯トイレ

防臭防虫機能付き携帯トイレ『ムシュレット』

※詳しくはカタログをご覧ください



2-2. マンホールトイレ用防臭防虫剤

マンホールトイレ用防臭防虫剤『マンホールトイレ用ニオイもムシも出ないトイレ』

※詳しくはカタログをご覧ください



2-3. 仮設トイレ用防臭防虫剤

仮設トイレ用防臭防虫剤『ニオイもムシも出ないトイレ』

※発売元：株式会社ハマネツ ※詳しくはカタログをご覧ください



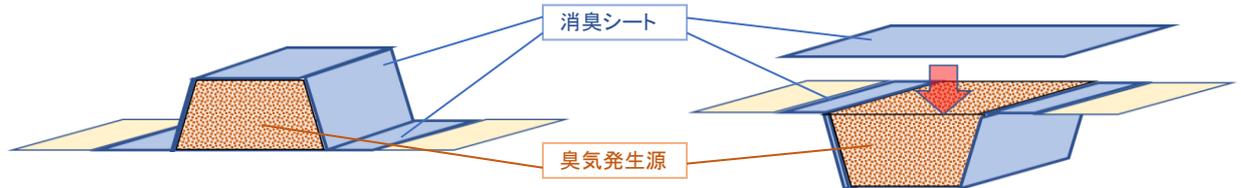
3. 使用済み携帯トイレ（便袋）の臭気対策

推奨製品：廃棄物用消臭シート『無臭元消臭シート K230』

『無臭元消臭シート K230』は消臭成分を通水性のシートに挟み込んだ、シート状の新しい消臭剤です。

【使用方法】

便袋について仮置き場（集積所）に集めたのち、消臭シートを広げた上に便袋を置き、上から消臭シートを覆うように施工します。新たに便袋を追加する場合は一旦消臭シートをめくり、便袋を追加してください。漏出した尿や便の臭気を防ぎ、また上部を覆うことにより、臭気の発生・飛散を防止。消臭成分が内部に浸透することで、腐敗を防止し新たな臭気の発生を抑制します。



4. その他の悪臭対策

4-1. 廃棄物集積所の臭気対策

選定薬剤：『強力無臭元液 890』

【使用方法】

災害廃棄物の集積所においては、集めた建材等に食品その他の産業廃棄物及び海水等が付着し、それらが腐敗することで相当量の悪臭を発生させます。

『強力無臭元液 890』は除菌洗浄成分を配合した消臭剤です。

使用法については移動式の薬剤散布機により、30倍～50倍に希釈したものを対象物表面に散布添加する。

